

事業名	専修学校教育重点支援プラン	
主管課及び関係課(課長名)	(主管課)生涯学習政策局生涯学習推進課(課長 栗原靖)	
施策目標及び達成目標	施策目標 1 - 1 生涯を通じた学習機会の拡大 達成目標 1 - 1 - (追加)専修学校において受け入れられる社会人の数を増加させる。	
事業の概要	<p>本事業は、人々の生涯を通じた職業能力の向上を、それぞれの専修学校が個性と特色を一層活かして取り組んでいくため、社会的要請の高い課題に対応する教育体制・方法等の開発を、「研究指定校」として指定した専修学校に委託し、その成果を全国に普及することで、教育支援体制の向上を図る。</p> <p>地域人材開発指定校...地元の産業に特化した人材育成プログラムの開発 進路指導推進指定校...密度の高いキャリアコンサルティング、地元のハローワークとの密接な連携 専門課程の高度化・複合化開発指定校...従来の専門課程より一層ハイレベルな4年制課程プログラムの開発 高等課程の個性化推進指定校...混合教育、生徒個性に着目した有為な人材育成 新教育領域開発指定校...アニメーション、ゲームソフト等の大学教育がカバーしていない領域の人材育成プログラム、教育研究所・研究コースの開発など 新教育方法開発指定校...高度なマルチメディアを活用した授業方法の開発、教育コンテンツソフト、運用形態の開発など</p>	
予算額及び事業開始年度	平成17年度概算要求額：526百万円 事業開始年度：平成17年度	
得ようとする効果	研究指定校として指定した専修学校で、各テーマの研究開発を実施し、その開発成果(社会人が学びやすいカリキュラムや、アニメーションやゲームソフト作成など大学ではカバーできない領域のプログラム等の開発)を広く普及することにより、社会人が技能を学ぶ機会の増加を図る	達成年度 平成19年度
必要性	<p>専修学校においては、変化の激しい技術革新、技術の高度化・複雑化等に即応し、常に最先端の職業教育、技術教育が実践できるよう、新たなカリキュラム開発が不可欠である。一方、大学等においては、大学教育の改善に資する種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定する「特色ある大学教育プログラム」が実施されているところである。専修学校では、これまでの大学卒業後の学生の入学状況や専門学校からの大学編入学の状況などからも大学と全く遜色のない教育内容の高度化が求められている。さらに、今後、技術の高度化・複雑化等への即応や大学における「特色ある大学教育プログラム」の実施を踏まえ、モデルとなる学校への重点支援や、より一層の教育内容の高度化が求められている。</p>	
効率性	<p>専修学校の高度な人材、施設等を活用し、企業や経済団体等の雇用の主体となる関係機関と連携し、事業を推進することで雇用のニーズを的確に捉え、時宜に応じた効果的な教育が実施可能である。</p> <p>また、教育プログラムの開発にあたっては、専修学校関係者、産業界関係者、学識経験者等からなる実施委員会を組織し、様々な専修学校のノウハウ・実績や、産業界等からの指導・助言を取り入れながら研究開発を行っていくことが、本事業を実施していくうえで有効かつ効率的であると考えられる。</p> <p>国は、本事業を円滑に実施するために必要な最低限の事業経費を支援するとともに、事業の成果を広く普及・啓発するための成果報告会の実施など、情報提供を行うこととしている。</p> <p>したがって本事業の成果は、専修学校制度の改善や専修学校教育の充実に資することとなるものであり、また、広く専修学校への普及・啓発を図るためにも、国が率先して本事業を行うことが適正であると考えられる。</p>	
有効性	効果の把握の仕方(検証の手順)	専修学校への進学者数、進学率、専修学校への進学者のうち大学等高等教育機関卒業生数のなどの動向の把握。(プログラム開発の内容に関する外部評価の実施についても、検討しているところ。)
	得ようとする効果の達成見込みの判断根拠(判断基準)	社会人が学びやすい先進的なプログラムの開発・普及により、社会人の専修学校への進学率が向上することが想定される。また、社会人の専修学校への進学者数の動向等を把握し、社会人が専修学校で学ぶことができる受け入れ体制が整備されたことを以て、想定した効果が得られるものと判断。
備考	専修学校先進的教育研究開発事業 専修学校ITフロンティア教育研究開発事業	

専修学校教育の振興

【背景】

- ・高い失業率（全体で4.6%，24歳以下では約10%）
- ・増加するフリーター・無業者（フリーター約200万人，無業者約100万人）
- ・高い離職率（卒業後3年間の離職率：中卒7割，高卒5割，大卒3割）

職業意識の啓発（体験講座等の実施）

小・中・高校生，フリーター等
対象

専修学校を活用した職業意識の啓発推進

- ・専修学校における職業体験講座等の実施
- ・専修学校ものづくり大会の実施



専修学校教育の質の向上

（教育プログラム等の開発）

幅広い学習者を
対象

専修学校教育重点支援プラン （新規）

研究指定校

子どもから高齢者までを対象とした
個性ある教育プログラムの開発



専修学校を活用した キャリアアップ教育推進事業

職業能力のスキルアップ開発

中高年，離職者等
対象



専修学校を活用した 若者の自立・挑戦支援事業

日本版デュアルシステムの開発

若年者，フリーター等
対象

専修学校教育等の運営改善に関する調査指導

生涯学習機会の拡大

（生涯を通じた職業能力の向上，若年者の職業的自立の促進）